垂水市記者発表 (令和7年10月24日付け)

垂水市立垂水小学校6年2組プレゼンツ!

未来を担う児童たちによる「ふるさと垂水」の まちづくりに係る市長へのプレゼンを行います!

いつも垂水市を応援してくださり、ありがとうございます。標記の件につきまして、下記のとおり実施いたします。御多用中に恐れ入りますが、取材方、何卒よろしくお願い申し上げます。 ※本資料は、鹿屋記者クラブにも送信しております。

1 資料

本紙含む2枚

2 概要

(1) 日時

令和 7 年 10 月 29 日 (水曜日) 午後 3 時 00 分~午後 4 時 00 分

(2)場所

垂水市役所 3 階議会議事堂(〒891-2122 垂水市上町 114)

- (3)出席
 - ア 垂水市・垂水市教育委員会

垂水市長、垂水市教育員会教育長、関係課等

イ 垂水小学校

6年2組の児童25人、担任の先生

3 プレゼン概要

(1)目的

垂水の未来を担う児童たちが、10年、20年先の垂水市のよりよい未来を創生するために、市長や教育長へ思いを直接伝えます。

(2)内容

- ア 垂水市の食材を活かした新しいレシピを考える
- イ 垂水市の人口減少について考え、解決案を提案する
- ウ 垂水市の魅力 PR 動画の上映

【次頁に続く】

CHECK

未来を担う

児童たちが

垂水の未来を

熱くプレゼン

します

4 今回の機会の経緯

- (1) 今回は、垂水市が受託している文部科学省の研究開発学校の関係により、今までのカリキュラムにない「情報活用科」の教科を設定し、垂水市の子どもたちの情報活用能力を育成しようとする目的で授業を実施しました。
- (2)上記に加え、「ふるさと垂水(総合的な学習の時間)」の内容とも関連させながら、情報活用能力を存分に活かして、ふるさとに関わるテーマを探求的に学習することを目指しました。
- (3) 6年2組は「垂水市の未来を考える」という単元を設定し、10年、20年先の 垂水市のよりよい未来を創生するために、自分たちにできることを考えまし た。
- (4) 児童たちは、「垂水市の魅力を伝えたい」「垂水市の課題について考え、何か解決策を考えてみたい」といった意見から、自分の課題に沿って探求的な活動を行い、その調べた情報をまとめ、発信することにしました。
- (5) その中で、「市長や教育長」に直接意見を届けたいという子どもたちの想いから、今回の発表の機会となりました。

5 備考

- (1) 今回は、垂水市のまちづくりについてプレゼンが行われることから、垂水市 議会の御理解のもと、垂水市の条例の制定や予算の議決など、まちづくりの議 事を行う議会議事堂を会場とさせていただきました。
- (2) 今回の取組みにより、児童たちがまちづくりに関心を抱き、社会への参画意識を高め、仲間との意見交流をし、リーダーに必要な資質(コミュニケーション力、創造力、集団統率力等)を伸ばすきっかけになればと考えています。
- (3) 児童たちができることを考え意見発表を行い、それをおとなに聴いてもらい 認めてもらうことで、自分たちがおとなから理解され、尊重されているという 実感をもつよい機会となればと考えています。

◎問い合わせ先

垂水市水産商工観光課観光・ジオパーク係(垂水小学校 PTA 会長) 迫田和文 電話 0994-32-1111 (内線 249)